

Vol.145 CONTENTS

- 2~4 4年見学旅行記
- 2 情報工学分野
- 機械工学分野
- 3 電気工学分野
- 電子工学分野
- 4 建築学分野
- 4~5 留学報告
- 6 半導体体験教室を実施しました
- 7~8 高専祭 Full color
- 9 秋のオープンキャンパス
- 高専制度創設60周年記念植樹式
- 10 秋季校内体育大会結果
- 行事予定



釧路高専マスコットキャラクター
クシローネ®

見学

旅行記



情報工学分野



4年情報工学分野 池田 将洋

いけだ まさひろ

4年情報は5日間で東京、京都、大阪の企業や大学を見学した。

一日目は東京スカイツリーに行き、高度350mという高さから東京の高層ビル街を見下ろすという貴重な経験をさせてもらった。その後各自自由行動だったが私は友人たちとメイドカフェやアニメイトへ繰り出した。地元のアニメイトと比較にならないほど広く、興奮が收まらなかつた。

2日目は東京工業大学を見学させてもらい、A-IやVR、ビックデータを使った製薬技術など様々な分野で役立つている情報技術の最先端を体験した。東工大の先生方の話を聞き、私たちが今いかに社会や研究の分野から必要とされるいるか、今習っている事が役立つかを再確認できたように思う。

3日目は東京から大阪を経由し京都へ向かった。大阪ではNTTデータMSEを見学した。基本的な業務内容や従業員の紹介、企業理念などの説明を受けた。高専卒業生が企業でどのように活躍しているかを知れた。

4日目は京都での自主研修だった。私は伏見稻荷神社や東寺の五重塔などの神社巡りをした。一般的に有名な神社は観光客や地元客であふれかえつていて少し窮屈に感じた。

5日目は金閣寺、清水寺を観光し京都駅にて解散した。その後は即座に実家に帰る者や遊びに行く者など様々だったが、私は友人たちとUSJへ行き旅行を大いに楽しんだ。

機械工学分野



4年機械工学分野 石井 琢磨

いしい たくま

今年の夏は忙しかつた。4年生になつて、将來への漠然とした不安が徐々に大きくなつた影響もあるのだろう。ふつぶつと狂騒感が湧いた…。さて、4年生の夏は進学にせよ就職にせよ、進路選択を明確にする大事な時期となります。つまり、自分の将来を見据えた思考や行動が必要になつてくるわけです。そして、その進路を決める一助になるのが見学旅行であると考えています。これは数日間の日程で、分野毎に関連のある企業等を見学し、各自の知見を広げる取組みになります。

今年の機械工学分野は5日間で次の7か所の企業等を訪問しました。ANAベースメンテナンステクニクス・エンジンテクニクス(株)、出光興産(株)千葉事業所、(株)JA-Lエンジニアリング、村田機械(株)大山事業所、三菱自動車工業(株)京都製作所滋賀工場、大阪ガス(株)ガス科学館・泉北製造所、そしてダイキン工業(株)淀川製作所です。これらの企業等では、学校を通すことでしか立ち入ることが出来ないエリアも見学させて頂きました。そして、様々な部署で活躍している諸先輩方等から業務の詳細に加えて普段の心構え等のプロ意識も直接学ぶことができました。「仕事をすること」の実感を、私たちに鮮明に懷かせててくれたと感じています。

卒業後に進学するにしても、いつかは社会人として働くことになります。今回、企業等における仕事の実情を直接知ることができたのは将来を含めた進路選択にとってたいへん有意義なものでした。改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

電気工学分野

4年電気工学分野一同

電気工学分野の見学旅行は四日間

の日程で東京・名古屋を移動しながら大学・企業を見学した。



初日は羽田空港に集合し、空港に隣接するANAの機体整備工場を見学した。間近で見る飛行機や飛行機整備の様子は圧巻！であった。夕方からの自由時間では各自思い思いの時間を過ごした。

二日目は東芝小向事業所・東京農工大学を見学した。東芝小向事業所ではどのようなことをしているのかなどの説明を聞いた後、OBとの懇談をした。農工大見学では大学の紹介や編入学についての説明を聞いた。夜は最後の東京を各々楽しんだ。

三日目は新幹線で名古屋に移動後、全農サイロ東海事業所・豊橋技術科学大学を見学した。全農サイロは名古屋港にあり、大規模な設備であった。豊橋技科大では研究室を訪問し、現役学生の方に学校案内をして頂いた。夜は名古屋名物手羽先・ひつまぶしを食べ、名古屋を楽しんだ。

最終日はトヨタ博物館を見学し、四日間の見学旅行を終えた。

今回の見学旅行では、四日間という短い期間であったが貴重な体験をしたり、夜の自由時間などを通してクラブと仲を深めたりすることができた。また、企業見学や大学訪問を通して、各々が卒業後の進路（進学・就職）について改めて考えるよい機会になつたと思う。

電子工学分野

4年電子工学分野 荒井 一葉 あらい ふたば

私たちは高専へ入学すると同時に、新型コロナウイルスの影響により7月まで遠隔授業を行っていた。

入学式は中止となり、3ヶ月大きなイベントを経験することなく過ごしてきた私たちにとって、見学旅行はある意味で初めての大きな学校行事と言えるだろう。

4年電子工学分野は、一日目にJERA川崎火力発電所、3日に村田機械を見学した。どちらの企業も親切でわかりやすい案内だったため、見学旅行が終わった今でも記憶に残っている。双方の企業で実際に稼働している機械を目の前で見学し、働いている社員さんの話を聞いて、世界で活躍する日本企業の姿や、会社を顧客とする企業間取引について知ることができた。



企業見学の合間の自由時間は、東京・京都・大阪で、気の合う友人と気の赴くままに観光を楽しんだ。中でも3日目から4日目にかけて滞在した京都では、伏見稻荷大社の千本鳥居を見に行ったり、嵐山のちりめん細工館で古風でかわいらしい雑貨を買ったり、引率の先生方と夜な夜なトランプ大会をしたりと大変満足のいく旅行となつた。

この研修旅行では、思い出づくりや今後の進路選択に役立つような経験ができる、この経験を生かし残りの高専生活をどう過ごすのか考えていいたい。

建築学分野



4年建築学分野 倉岡 晴琉

くらおか はる

見学旅行の初日と二日目は金沢でした。初日の集合が17時半だったのでこの日はホテル近くの村野藤吾の建築などを見て回りました。翌日はバスに乗って大野からくり記念館、金沢海みらい図書館、金沢21世紀美術館を見学しました。

大野からくり記念館の語りが上手な館長、海みらい図書館の約6000個の円窓が埋め込まれてゐる外観、21世紀美術館では目を引く現代アートの数々と内容盛りだくさんでした。午後からは自主研修だったので、兼六園や茶屋街などを見学に行きました。

三日目は岐阜の白川郷へ。北海道では見ることのできない合掌造りの建物を生で見ることができました。

また展望台から見た集落の全景は壮観でした。午後は飛騨高山の古い町並み散策をし、この日は下呂の旅館に泊まりました。旅館だけあってご飯がとてもおいしかったです。

四日目は美濃のうだつの上がる街並み散策をし、美しい和紙アートやうだつを見ることができました。

午後は、岐阜県立森林文化アカデミーときふメディアコスモスを訪れ、木造建築や隈研吾の建築について学びました。最後に名古屋のホテルにつき一日を終えました。

最終日は朝に解散しましたが、今回の見学旅行で地域に根付いた建築、歴史、文化を学ぶことができました。参加した全員にとっていい思い出になつたと思います。

見学旅行の初日と二日目は金沢でした。初日の集合が17時半だったのでこの日はホテル近くの村野藤吾の建築などを見て回りました。翌日はバスに乗って大野からくり記念館、金沢海みらい図書館、金沢21世紀美術館を見学しました。

大野からくり記念館の語りが上手な館長、海みらい図書館の約6000個の円窓が埋め込まれてゐる外観、21世紀美術館では目を引く現代アートの数々と内容盛りだくさんでした。午後からは自主研修だったので、兼六園や茶屋街などを見学に行きました。

三日目は岐阜の白川郷へ。北海道では見ることのできない合掌造りの建物を生で見ることができました。

また展望台から見た集落の全景は壮観でした。午後は飛騨高山の古い町並み散策をし、この日は下呂の旅館に泊まりました。旅館だけあってご飯がとてもおいしかったです。

四日目は美濃のうだつの上がる街並み散策をし、美しい和紙アートやうだつを見ることができました。

午後は、岐阜県立森林文化アカデミーときふメディアコスモスを訪れ、木造建築や隈研吾の建築について学びました。最後に名古屋のホテルにつき一日を終えました。

最終日は朝に解散しましたが、今回の見学旅行で地域に根付いた建築、歴史、文化を学ぶことができました。参加した全員にとっていい思い出になつたと思います。

留学報告



幼い頃に見た異国の地にたつた一人で住む日本人を現地まで取材しに行くというテレビ番組をきっかけに、英語や海外に住んで働くことに興味を持ちました。今年の夏はその夢が大きく動いた人生の転機となりました。

タイの歴史的建造物は、石材やきめ細やかなタイル装飾を施した建造物が多い印象を受けました。白・赤・金がタイでは主に使われる色だと現地の友人から教わり、質素で落ち着いた色合いが好まれる日本よりも、派手で煌びやかに魅せるタイの建築は非常に迫力がありました。

数多くの国や宗教の異なる学生とも友達になれました。特にミャンマーから来た同じ年の友人からは、複雑な国の情勢や祖国の平和と発展に貢献したいという強い気持ちを知り、平和なりました。

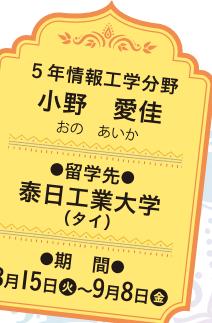
日本で呑気に暮らす私の無知さに気付かれ、今までいかに狭い視野で物事を見ていたか痛感しました。同時に、私も彼のような世界に貢献するエンジニアになりたいと強く決心しました。

多くの学びを与えてくれたタイにまた戻って生活して恩返しできるように、より一層釧路での勉学に励んで参ります。



学年告白

その2



留学を経て、挑戦することとの楽しさに気づくことができました。

私は夏休みの約一ヶ月間タイにある泰日工業大学に留学してきました。この大学は日本と繋がりがあり、日本に興味のある学生が多いことが特徴です。そのためすぐ友人ができ、放課後や休日にタイ料理やお寺、マーケットを楽しむことができました。

私は高専の5年間で何かをやり遂げ成長したことなく、社会に出ることに不安がありました。そこで、自身に足りないものを見つけ、成長するために今回の留学を決意しました。

留学先の大学では、プログラミングの授業を受け、日本とのコードの書き方の違いを実感し、自身のスキル向上を図ることができました。授業の先生はタイの方だけでなく、インドの方もあり、訛りのある英語に苦戦しながらも現地の友人に助けられ、出された課題をこなすことができました。

また、留学先の大学では日本文化の授業があり、そこで私は特技である書道を広め、現地の方の多くの笑顔を見ることができました。

留学に挑戦することで、技術の向上や異文化への関心が増すとともに、現地の友人との忘れられない最高の思い出を作ることができました。

「高専だから留学ができる」のチャンスを掴み、新しい自分を見つける!



学年告白

その3



3年機械工学分野、山田ゆきのです。

8月23日から31日にかけて「TNI（泰日工業大学）サマープログラム」に参加しました。

学生のうちに参加できるものにはできるだけ参加したい!と思ったためです。

タイに行くまでは、飛行機に乗ったことも北海道を出たこともありませんでした。

「タイの面白いところを見つける! & カルチャー・ショックを乗り越える!」と目標を立て出発し、様々な日本文化やタイのちょっとダークな部分を発見して帰国しました。



タイの方は皆とてもフレンドリーで優しいです。そしてTNIの方々は日本語がとても上手です。ですから、どうしようもなく困った!という出来事はありませんでした。

ちょっと興味があるけど迷つてる…という方は留学経験者、先生、学生課など、とにかく相談してみてください!

9月9日土実施 半導体体験教室を 実施しました

5年電子工学分野
中村 優月
なかむら ゆうき

今回、体験教室で中学生に教える立場として参加しました。学外や学内でのオープンキャンパスに参加したときに人に教える楽しさや知つてもらう喜びを体験したことから参加することにしました。

体験教室が終った後に参加した中学生の方々から実際に「楽しかった」と言ってもらえたことが嬉しく、とても印象に残っています。

5年電子工学分野
小林 奈和
こばやし なな

9月9日(土)に札幌で実施された体験教室「半導体に触ってみよう」は、中学生を対象に半導体へ興味を持つてもらおうと開いたものです。本イベントでは、半導体って何だろう? 身近にはどのように使われているのかな?といった学校の授業で教わらない「半導体の性質」を中心に実験を見て、知って、予想して、自分で手を動かして体験してもらいました。

また、道内では半導体工場の建設が始まられ、これからの半導体にかかる人材育成が注目されています。

この体験教室を通じて少しでも科学や半導体に興味を持つきっかけとなってくれると嬉しいです。



10月21日(土)▷

10月22日(日)開催

高専祭 Full color



学生会副会長 3年建築学分野 下村 双葉 しもむら ふたば

第59回釧路高専祭は「Full color」をテーマに開催しました。学生が自分の得意分野で活躍し、自分の色を出せる、釧路高専全体となって個性溢れる高専祭を作り上げたいと思い、このテーマを掲げました。

コロナによる規制をかけない4年ぶりの高専祭を、コロナ前を経験していない学生会員で計画するのはたくさんの壁があり、至らない部分も多くあったと思います。ですが、多くの関わってくださった方のおかげで分野・クラス・部活動展示、バザー、学生会企画、装飾、フリーパフォーマンス等、様々な場所で盛り上がりを見ることが出来ました。

また、今年は毎年関わってくださる企業様を始め、新たにキッチンカーや一般来場者を対象とした企画を行ふことも出来ました。

学生会を中心に多くの学生や先生方、関わってくださった全ての方のおかげで、本当にいいものを作れたと思います。皆さんのが笑顔が見れて嬉しかったです。本当にありがとうございました。来年度は今年度の反省を生かし、さらにレベルの高い高専祭を目指して頑張っていきたいと思います。





秋の オープンキャンパス

10月8日(日)開催



高専制度創設60周年記念 植樹式

10月8日(秋のオープンキャンパスと同日)に、高専制度創設60周年記念植樹式を挙行しました。

これは、令和4年度に高専制度創設60周年を迎えたことを節目に、未来に向けて高専がますます成長することを祈念し、記念樹を植樹するイベント「高専の森」を全国立高専が一丸となって実施していくものです。

当日は伊東良孝衆議院議員、鈴木貴子衆議院議員、蝦名大也釧路市長をはじめ、7名のご来賓の皆様をお迎えしました。

当日の様子は、本校HPとクシローネブログに掲載しています。ぜひご覧ください。



令和
5年度

秋季校内体育大会結果



総合順位

1年1組

4年建築

専攻科

5年電子

5年建築

バレーボール

1位	2年 建築
2位	専攻科

フットサル

1位	4年 建築
2位	5年 電子

大乱闘スマッシュブラザーズ(eスポーツ)

1位	2年 電子
2位	1年 2組

バスケットボール

1位	専攻科
2位	5年 建築

ドッジボール

1位	4年 建築
2位	5年 電子

ぷよぷよテトリス(eスポーツ)

1位	4年 情報
2位	3年 電子

行事予定

1月

~9日
冬季
休業

9日
臨時休校
(10/28振替)
開寮日

17日~18日
後期補講
期間
CBT実施
予定日

19日
木曜
授業

20日
本科推薦
選抜

27日~28日
第17回
全国高等専門学校
英語プレゼンテーション
コンテスト
(北九州高専)

2月

8日~14日
専攻科2年
後期末試験
補習・補講
再試験期間

8日~15日
後期末
試験

11日
本科学力
選抜

12日
振替
休日

15日
5年答案
返却日

16日
1~4年
合同HR

16日~19日
1~4年
答案
返却期間

17日
5年
退寮日
(午前)

17日~18日
寮居室
替え

20日
仮閉寮日

20日~27日
後期補講
再試験期間

25日~
本科学力
選抜
(追試験)

3月

5日
1~4年
学年末再試験
時間割提示

7日~11日
1~4年
学年末
再試験

12日
1~4年
閉寮日

12日~
学年末
休業

15日~
第55回
本科卒業式
第19回
専攻科修了式



9月28(木)
実施

9月30(土)
実施